

会員広報

連日、うだる様な暑さが続いています。体調管理は万全ですか。

三年前から始まった熱中症警戒アラート、今年四月から熱中症特別警戒アラートの運用が始まりました。当地でも七月初旬から発令回数が増え、中旬に入り連日発令されて、毎日が体温を超えそうな猛暑日の連続です。この猛暑続きの中、特に屋外作業をされている会員の方々は、体調維持に四苦八苦の状況ではないでしょうか。状況によっては躊躇なく作業中止の決断も大事です。

あと半月もすれば朝夕は涼しくいと言え、日を来ることを期待しつつ無理をせず、この異常な暑さをうまく乗り切りたいものです。

六月二十四日定時総会、七月二十四日定期理事会が開催されました。

令和六年度定時総会

令和六年六月二十四日(月)午後二時からアデリア総合体育文化センター

一階多目的ホールで定時総会が開催されました。出席者は五十九名、委任状提出者は百五十四名でした。



赤堀会長



【顕彰】

会場において顕彰者の賞状等の授与が行われました。表彰状受表彰者は、

会員が十二名、役員が二名で、感謝状受表彰者は、会員が十二名でした。



【来賓祝辞】

公務ご多忙の中ご臨席を賜りましたご来賓の岩倉市長久保田桂朗様、岩倉市議会議長関戸郁文様、愛知県議会議員高桑敏直様からシルバー人材センターへのお祝いと温かい激励のことばを賜りまして。ありがとうございました。



県議会議員



市議会議長



市長

【議事】

議長選出を行い、議長には長戸康雄会員が選出されました。

議案は二件ありましたが、提案どおり承認されました。

報告については、定款第四十二条第一項の規定に基づき四件報告されました。

議案並びに報告については、総会の議案書をご覧ください。

総会終了後、表彰者の写真撮影があり解散となりました。

七月理事会

七月二十四日(水)午後一時三十分から、岩倉市ふれあいセンター三階視聴覚室兼研修室において定例の理事会が開催されました。内容は次のとおりです。

【議案審議】

(一)会員の募集方法

会員募集のポスター、チラシ等について半日就労でも可能である旨を載せ、応募のハードルを低くし、応募

者を増やすこととされました。

【報告事項】

(一) 会員の入退会状況

六月末の会員数は表のとおりです。

五月と六月の入会者数は男性四人

女性四人の計

八人。退会者

数は男性十三

人女性十九人

の計三十二人

で、差し引き二

十四人減とな

りました。四月

からの累計では

二十人減となっ

ています。

入会者は、

六十歳代が三人、七十歳代が四人、

八十歳代が一人です。退会者の退

会理由では、会費未納による資格喪

失が十七人、次いで病气四人、加齢

が三人、死亡が二人、その他六人と

なっています。

(二) 事業運営状況

四月、五月の二か月累計で、全体

としてはほぼ前年並みです。派遣事

業において、件数増に対して就業時
間及び収益が減少していますが、発
注者側からの時間削減によるもの
です。

【その他】

病气療養のため休職していた野田
彰仁主査から退職願が提出され、
七月十九日付で退職した旨報告が
ありました。

その他のお知らせ

会員手帳予約受付



※画像は2024年版のもので

『会員手帳 2025年版』の予約を

受け付けます。締切日を過ぎてからの

追加申し込みはお受けしかねますの

でお忘れなくお申し込みください。

締切日 **九月三十日(月)**

代金 **三百三十円**

申込み方法 代金を添えてセンター

事務局へお申し出ください。

安全講習会・シルバーの日のボランティア活動

安全講習会とシルバーの日の活
動の参加者を募集していますので
是非ご参加ください。

今年の安全講習会は、愛知県警

察の防犯活動専門チーム「のぞみ」

による寸劇を取り入れた防犯教室

を行います。また、シルバーの日

の活動としてボランティア清掃活

動を行います。

日時 十月二十五日(金)午後一時三

十分～三時三十分

場所 岩倉市ふれあいセンター三階

視聴覚室兼研修室

講師 愛知県警察本部防犯活動専

門チーム「のぞみ」

清掃奉仕 防犯教室終了後の午後

三時からボランティア清掃活

動を行いますので、作業のでき

る服装でご参加ください。

定員 四十人に達し次第、受付を終

了します。

いわくらの市民ふれ愛まつり臨時駐輪場整理等

「いわくらの市民ふれ愛まつり」の臨
時駐輪場整理と下足用袋配布の業
務の業者を募集します。平日交
代の作業です。就業を希望される
方は、事前に事務局までご連絡く
ださい。

日時 十一月九日(出)・十日(日)

午前九時三〇分～午後十二

時三〇分、午後十二時三〇分

～午後三時三〇分

場所 臨時駐輪場整理はまつり会

場臨時駐輪場、下足用袋配

布は総合体育文化センター

内アリーナ会場入り口

打合せ会 事前に打合せ会を開催

します。日時は応募者に個

別にお知らせします。

「剪定」技能講習 参加者募集

愛知県シルバー人材センター連合
会の主催で「剪定」技能講習が開催
されます。参加を希望される方は、
事務局にある申込書にて申し込ん
でください。

日時 十一月十二日(火)

午前九時三〇分〜午後四時三〇分

場所 小牧市大字西之島

小牧市西部コミュニティセンター 多目的室

申込期日 十月一日(火)〜二十四日(木)

しめ縄作り講習会

しめ縄は周囲の汚れを清め、災いなどの侵入を防ぐといったことから、正月に多くの家庭で飾られています。今年も会員の皆様を対象として、左記の要領で講習会を開催しますので、ぜひご参加ください。

日時 十二月五日(木)午前十時〜

場所 岩倉市ふれあいセンター三階

視聴覚室兼研修室

募集人数 先着順で二十人まで

参加費 無料

★定期就業者募集★

①市道除草

時間 毎月数時間

場所 団地西線(岩倉団地西側歩道)

②配膳・トイレ清掃

時間 毎日(数人でローテーション)

配膳 午前七時〜九時三〇分
トイレ清掃二時間

(配膳のみトイレ清掃のみも可)

配膳 午後五時〜七時三〇分

場所 一期一会福祉会(北島町)

③日曜資源回収受付業務

時間 第一・三(日) 午前八時三〇分〜午後十二時三〇分

場所 eライフプラザ(石仏町)

④日曜資源回収受付業務

時間 第二・四(日) 午前八時三〇分〜午後十二時三〇分

場所 防災公園会場(川井町)

⑤分別収集指導補助

時間 第四(火) 午前六時〜八時三〇分

場所 本町北口区

⑥派遣(カート整理)

時間 毎日 午前九時〜午後九時
(就業時間は内二・五時間)

場所 アピタパワー岩倉店

⑦広場除草等

時間 毎月数時間(週一回)

場所 神明ふれあい広場(中本町)

※全業務とも同じ業務を複数の会員が日付や時間を変えて就業するローテーションで担当します。その他、詳しくは事務局までお問い合わせください。

事務局からのお知らせ

ポイント交換状況

令和五年度のポイント交換状況を公表します。

申請者は三十人、枚数は四十六枚です。令和四年度と比べると人数で十二人増、枚数で二十一枚増となりました。新型コロナウイルス感染症の五類移行に合わせてイベントを通常規模に戻したことから、令和四年度に比べ大幅に増加していますが、コロナ感染症の影響が始まった令和元年度並みでその前年度よりはまだまだ少ない状況です。

今年度は、通常のイベント開催を予定していますので、大いに活用してください。また、市の特定健診等を受診しますと二ポイント付与しますので、こちらの受診とお申し出もお忘れなく。

枚数	ポイント数	4年度	5年度
1	5~9	11	16
2	10~14	7	12
3	15~19	0	2
4	20	0	0
人数累計		18	30
枚数累計		25	46

◎まだまだ募集中!!

前回広報でお知らせした「安全標語」及び「川柳」の募集期間を八月三十日(金)まで延長します。

応募用紙は事務局窓口にありますので、まだ応募していない会員は、振るってご応募ください。皆さんの力作をお待ちしています。!!

アンケート調査について

会員の皆さんの現況を把握するためのアンケート調査を行います。会員広報と同時に配布している用紙に記入の上、九月六日(金)までに事務局へ提出してください。ご協力をお願いします。

事務局職員人事異動

理事会報告にも記載しましたように、休職していた野田彰仁主査が七月十九日付で退職しました。会員の皆さんには大変お世話になりました。ありがとうございます。

◎急募!!

現在、人力除草(草取り)をする会員が減少しています。そのため仕事の依頼を受けきれない状況となっております。今、お手すきの会員の皆さんの中で、ご協力いただける方は事務局までご連絡ください。



人がつながる。
知識ひろがる。

四方山ばなし

あまりに暑いので、外に出かけず読書しようとして、最近、『信長公記』の現代語訳本を読み始めました。ご存じない人のために念のため、『信長公記』とは、織田信長の家臣が1600年頃に書いた信長の伝記です。この中に岩倉城攻めのこと書かれています。

そこには「町に放火してはだか城にし、四方を柵で囲んで二、三か月火矢、鉄砲を打ち込んで攻めた」とあり、「その後、岩倉方は、守り切れないと判断して城を明け渡し、将兵は散り散りに退去した」とあります。つまり、映画やドラマにあるような堀を渡り、土塁、石垣を登って城内に侵攻するような力攻めは行われなかったとも読めます。これまで「岩倉城落城」と聞かされて来たので、城攻めで炎上・破壊されたかと思っていたのにそうではなかったようです。『信長公記』は、最後に「その後、信長は岩倉の城を破壊」と書くので、信長も不仲だったとはいえない。族?の岩倉織田家を全滅させるような力攻めを控えたのかもしれない。

安全標語

これぐらいと
思う気持ちで 事故を生む